第四小学校 コミュニティ・スクールだより

令和６年　６月　２７日
第四小学校運営協議会　No.２

R6年度第1回学校運営協議会を開催

本校のコミュニティ・スクールは市内の先駆けとなり、平成２９年度に導入され、今年度で７年目を迎えました。県内でも先進校として注目されています。

今年度も、地域の方々と一緒に（協働しながら）「地域とともにある学校づくり」進めていきたいと考えています。

第１回学校運営協議会は４月３０日(火)に開催されました。授業参観の後、委嘱状交付や協議が行われました。今年度の重点は、「子どもたちの思いや願いを取り入れたＣＳ活動を目指して」となりました。

以下のことについて協議しました。

・学校経営方針等の説明と意見及び承認
・学校運営協議会の組織、活動についての説明とその意見及び承認
・学校関係者評価についての説明
・今年度の取組に向けて

↑【学校運営協議会の様子】

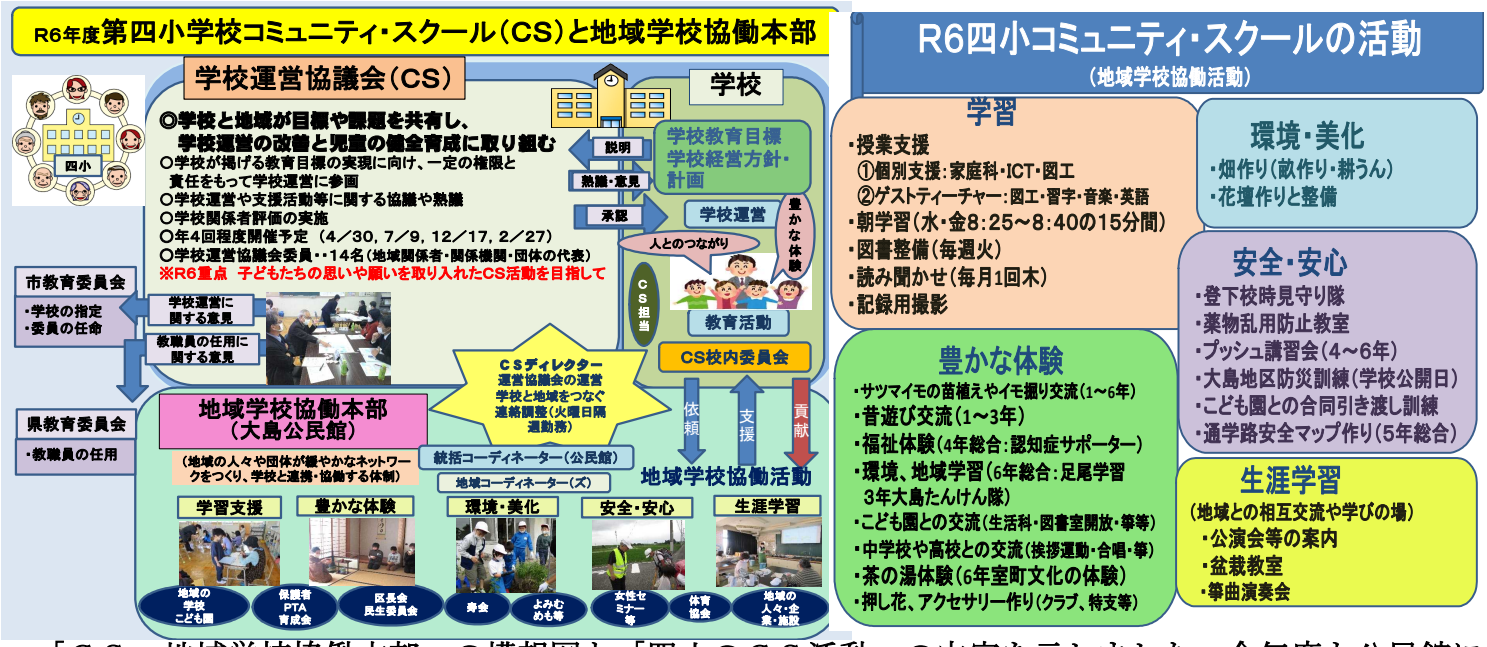
【委員の授業参観の様子①】

【委員の授業参観の様子②】

学校運営協議会委員の紹介

敬称を省略させていただきます。

会長		大島区長
副会長		リバーサイド大島区長
委員		大島地区寿連合会役員
委員		民生児童委員代表
委員		読み聞かせボランティア　よみむめも代表
委員		第四小学校PTA会長
委員		第四小地区育成会相談役
委員		大島公民館館長
委員		第二中学校教頭
委員		東こども園園長
委員		ボランティア代表
委員		ボランティア代表
委員		CSディレクター
委員		第四小学校校長



「ＣＳ・地域学校協働本部」の構想図と「四小のＣＳ活動」の内容を示しました。今年度も公民館に地域学校協働本部の仕事を担っていただきながらＣＳを積極的に推進していきたいと考えています。

「今年度の取組に向けて」　学校運営協議会委員の意見

○寿会も年々高齢化している。できる範囲で、協力させていただきたい。
○民生児童委員は、来年、委員の任期が終わり交代する人がいる。ボランティアとして関わってきた。ＣＳ活動に協力したいという方もいるので、学校からもぜひ参加の声がけをしてほしい。
○ボランティアとして読み聞かせにもぜひ協力してもらいたい。ＣＳの活動が実を結んでいるのでありがたい。
○今までの活動を踏まえ、地域学校協働本部が機能するようにしていきたい。
○合唱コンクールなど小中連携を一層進めていきたい。中学校では、二中区の各地域の人との清掃活動を実施する。
○園と学校の経営方針に重なるところが多い。子どもたちが出した意見が実現できるようにしていく。地域と学校が同じ方向を向いている。地域外の子も多いので、地域のよさを発信できるようにする。
○大島地区は人口が減っている。学校を核とした地域づくりを積極的にしていく。学校と地域が協力して子どもたちのために活動していく。以前、学校の外壁掃除に地域の方が約４０人参加した。（こども園外壁も実施）
○子どもの思いを取り入れたＣＳ活動にする。ワークショップ型の活動を取り入れて、地域の人と話したり、遊んだりする場をつくっていく。

今年度のCS活動の様子

※地域の方々がＣＳ活動に、積極的に関わってくださっています。皆様のご協力をお願いします。

「朝学習での支援」

「こども園児との交流」

「サツマイモの苗植え」